

あなたのベストはどれ？

お考え・ご都合に合わせてご来場・ご参加ください。

「ひとまず合格前に確保しておこう」「まずは試験に集中して、入学準備は合格後」、
「実際に部屋や周辺環境を見てから」「情報誌やネットの情報だけでもOK」、
「東広島に向くのは苦にならない」「遠方だし多忙なので、できれば行きたくない」…。
入学後のお部屋探しのベストなタイミングや方法は、東広島からの距離やご都合、お部屋の
こだわり具合などにより、みなさん異なります。
4タイプの一長一短をご家族でよくご相談のうえ、ぜひベストなタイミングをご検討ください。



例えば、前期入試を受験される方の場合

早期型



1日でも早く、お部屋を決めたい

- メリット**
合格発表後に急いでお部屋探しをしなくても良い
- デメリット**
もし不合格だったら、来場の手間と交通費がムダに



便利型



入試時に親が同行するので、その機会に
※24日や26日にご本人だけでもご予約いただけます

- メリット**
待ち時間を有効に利用できる
- デメリット**
試験当日は、ご本人と一緒に部屋探しができない
部屋の見学ができません



在宅型



遠方・多忙のため、東広島に行けない

- メリット**
電話とネットですべて完結！
1度もご来店は不要です
- デメリット**
建物・周辺環境をご覧になることなくご契約になります



安心型



合格発表後に、安心してゆっくり

- メリット**
ご家族そろって、ゆっくり1日ですべての準備が完了
- デメリット**
合格発表後はできるだけ早目のご来店がお勧めです



裏情報1

毎年とても多くの方に「合格前の住まい予約」をいただきますが、残念ながら約半数の方は不合格になられます。不合格だった方が予約されていたお部屋の「再紹介」は、前期・後期ともに「合格発表翌日の開店時」に始まります。

裏情報2

広大生協には非常にたくさんの「広大生専用のお部屋」があるので、あまり急がれる必要はありません。実は例年、3月31日にも優良なお部屋が数百室も残ります。後期試験の方もまずはご安心ください。